

様式 2

県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名

倉吉西高等学校

重点項目	キャリア教育	提出日	令和4年5月9日
------	--------	-----	----------

1 学校目標	
校訓である「立志」の精神に基づき、自らの志（使命感）を明確に持ち、将来、地域貢献及び社会貢献のできる心豊かな人財を育成する。	
2 重点項目に係る目標・成果	
目標	成果
<p>キャリア教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的問題に関心を持ち、社会の一員であることを自覚させる。 探究活動をとおして、社会的問題の解決に向けて必要となる能力を育成する。特に、よりよい社会を実現するために、SDGsの目標を意識しながら企業や大学の懸賞論文等をヒントに、自分の使命について考え探究活動を行う。 将来の生き方を前提とした進路指導を展開する。 <p><数値目標></p> <ul style="list-style-type: none"> チャレンジグループ活動アンケートの設問①～⑤での肯定的回答が次のとおり。 ⑥においては人数 ① 将来実現したい目標が見つかった。(8割) ② 進路目標が設定できた。(10割) ③ 主体的に活動できた。(8割) ④ チャレンジグループ活動を体験して、さらに学びたい、知りたいなどの知的好奇心が深まった。(9割) ⑤ 懸賞論文へ応募した(2割) ⑥ 国公立大学の学校推薦型選抜、総合型選抜の合格(10名) 	<ul style="list-style-type: none"> チャレンジグループ活動を3年間の体系的な取組とし、現在の地域課題の認識を深めた。 1年次の3月に個人テーマを決定し、1年間かけて仮説、考察を繰り返し、問題解決に向けた方策を検討。新型コロナウイルス感染症の影響により、フィールドワークやボランティア活動への取組は不十分であった。 進路指導と結びつけることで、進路選択のミスマッチを防ぐことにつながっている。 <p><数値結果></p> <ul style="list-style-type: none"> チャレンジグループアンケート肯定的回答率項目(以下は、S1、S2、S3の順) ① (アンケート項目未実施) ② (94.9%、92.2%、94.6%) ③ (100.0%、96.6%、94.6%) ④ (99.1%、99.1%、96.4%) ⑤ 懸賞論文への応募なし ⑥ 6名
3 実施事業	
<p>【高等学校課事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取県版キャリア教育推進事業 本校卒業生を講師とし、進路開拓の体験談や職業人として大切にしている点を学ぶ。 <p>【独自事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> フィールドワークイン山陰(S2)、フィールドワークイン鳥取(S1) SDGsの目標に取り組む先端施設、関連企業及び大学等の研究機関を訪問しより深い探究的な学びを推進することにより自己のキャリアへの意識を高める。 活動成果発表会(グループ別、全校) 鳥取大学等の大学教授を招聘し指導助言を受ける。 	

4 総合所見（成果・評価）

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、フィールドワーク等計画どおりに実施できなかった事業もあるが、感染防止対策を徹底することで代替事業を実施した。
- ・チャレンジグループ活動では地元のフィールドワークや企業訪問ができなかった影響もあり、十分な検証を行えていない部分もあったが、限定された範囲で工夫を凝らして研究を進めることができた。
- ・発表が校内に留まっており、シンポジウムへの参加もわずかだったため、次年度は積極的に校外との交流を図りながら、成果発表の場を提供していきたい。
- ・併せて、次年度は地域の協力者と協働した取組を推進し、地元自治体とも連携した仕組み作りを行ってきたい。

※枚数任意